

FY13 3Q (14年3月期) Faith 決算短信補足説明資料

株式会社フェイス

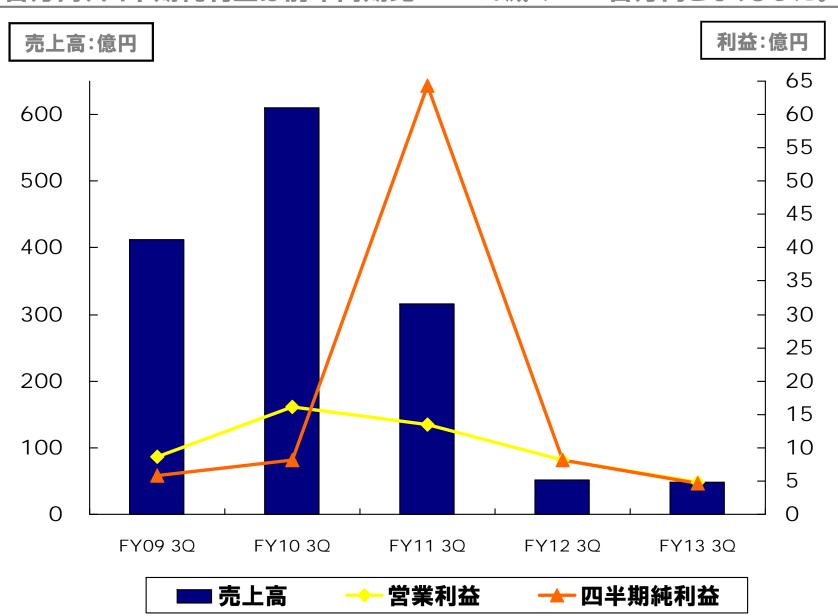


FY13 3Q**決算**

FY13 3Q 連結業績ハイライト



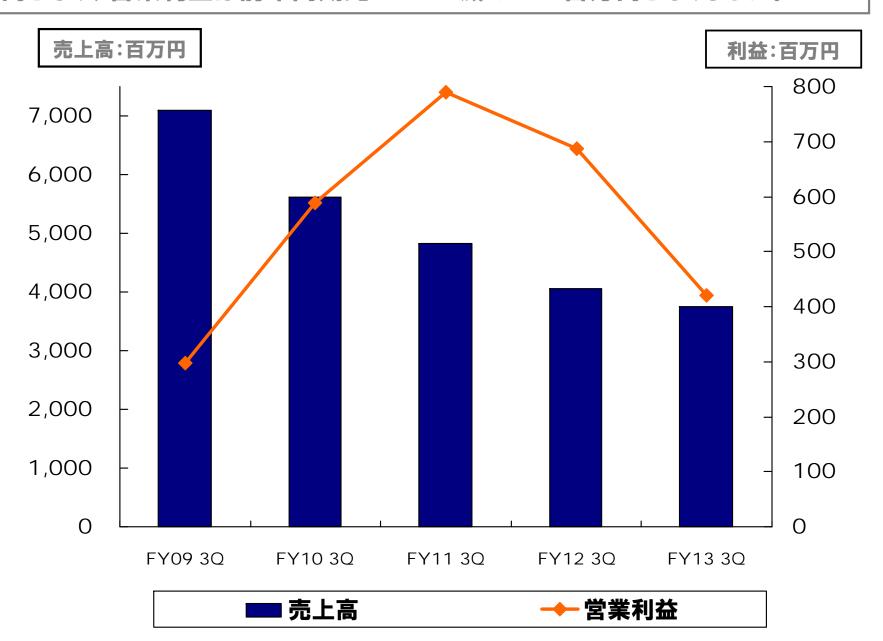
平成23年7月に株式会社ウェブマネー株式を売却したことに伴い、FY12 20以降、電子マネー事業の売上・利益が除外されています。当社グループのFY13 30の売上高は前年同期比7.1%減の4,752百万円、営業利益は前年同期比41.4%減の476百万円、四半期純利益は前年同期比42.5%減の464百万円となりました。



FY13 3Q コンテンツ事業の業績



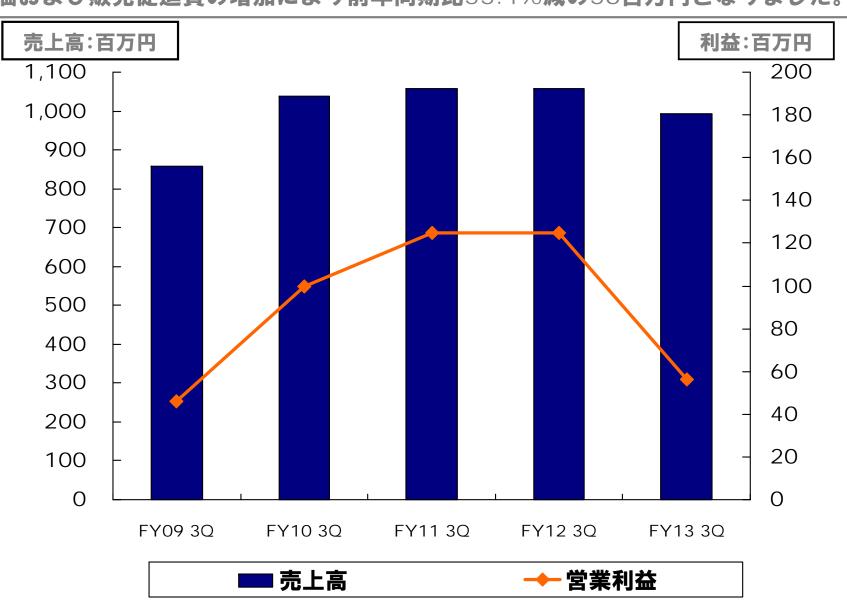
コンテンツ事業の売上高は、スマートフォン向けサービスの拡充に努めたものの、フィーチャーフォン向けサービス減少の影響により前年同期比7.3%減の3,758百万円となり、営業利益は前年同期比39.0%減の419百万円となりました。



FY13 3Q ポイント事業の業績



既存加盟店の販売促進強化などで既存ポイント事業や新規事業の売上が堅調に推移いたしましたが、昨年度好調であった政府管掌復興支援住宅エコポイントの終了による影響を受け、売上高は前年同期比6.1%減の993百万円となりました。営業利益は新規事業の原価および販売促進費の増加により前年同期比55.4%減の56百万円となりました。



FY13 3〇 セグメント別連結業績 (前年同期との比較)



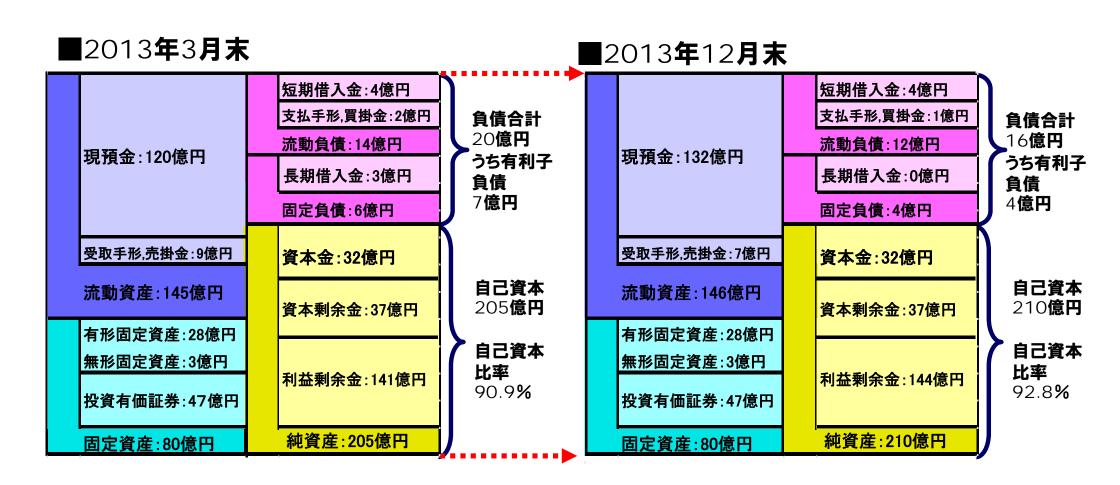
(単位:百万円)

					(十四・日7513/
		FY12	FY13		
		3Q	3Q	対前期 増減額	同左 増減率
売上高		5,115	4,752	Δ 362	Δ 7.1%
	コンテンツ事業	4,056	3,758	Δ 297	Δ 7.3%
	ポイント事業	1,058	993	Δ 64	Δ 6.1%
営業利益		813	476	Δ 337	Δ 41.4%
	コンテンツ事業	687	419	Δ 267	Δ 39.0%
	ポイント事業	125	56	Δ 69	△ 55.4%
	調整額※	0	0	+0	_
経常利益		918	509	Δ 409	Δ 44.6%
四半期純利益		808	464	Δ 343	Δ 42.5%

※調整額はセグメント間取引の消去によるものです

連結貸借対照表(前期末との比較)





総資産 226億円

総資産 226億円

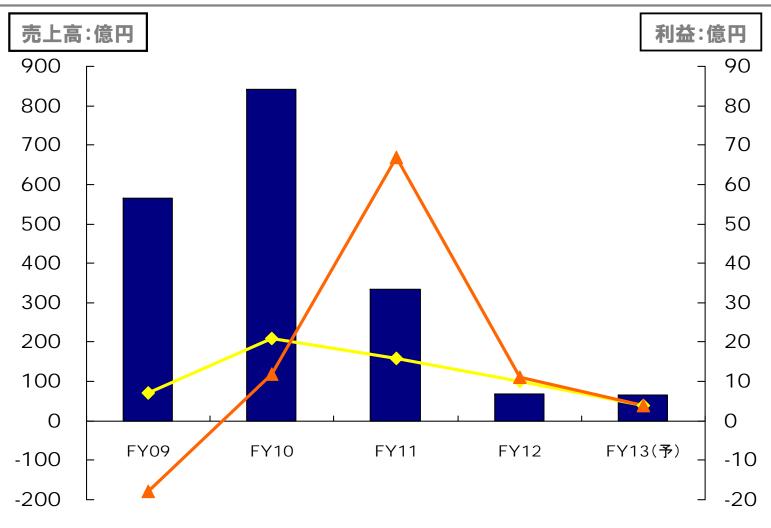


業績予想

FY13 通期業績予想



平成25年11月8日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表いたしております。新規サービスの販売施策は、下半期に持ち越して展開する予定であることから、売上の立ち上がりは計画を下回るため、通期売上高は当初予想を下回る見通しです。また、損益については、持ち越した販売費の支出が下半期の利益を押し下げる要因となるものの、着信メロディ等のコンテンツ配信サービスの収益が予想を上回る見通しであることおよび引き続きコスト削減に取り組むことから、営業利益、経常利益、当期純利益については、当初予想を上回る見通しとなりました。



営業利益

当期純利益

売上高

FY13連結セグメント別業績予想



(単位:百万円)

		E) / 1 0	EV/40 -	(
		FY12	FY13 (予想)	対前期 増減額	同左 増減率
売上高		6,732	6,700	Δ 32	Δ 0.5%
	コンテンツ事業	5,303	5,500	196	3.7%
	ポイント事業	1,429	1,200	Δ 229	Δ 16.1%
営業利益		1,013	400	Δ 613	Δ 60.5%
	コンテンツ事業	843	360	Δ 483	Δ 57.3%
	ポイント事業	169	40	Δ 129	Δ 76.4%
	調整額※	0	I		_
経常利益		1,119	440	Δ 679	Δ 60.7%
当期純利益		1,111	380	Δ 731	Δ 65.8%

※調整額はセグメント間取引の消去によるものです

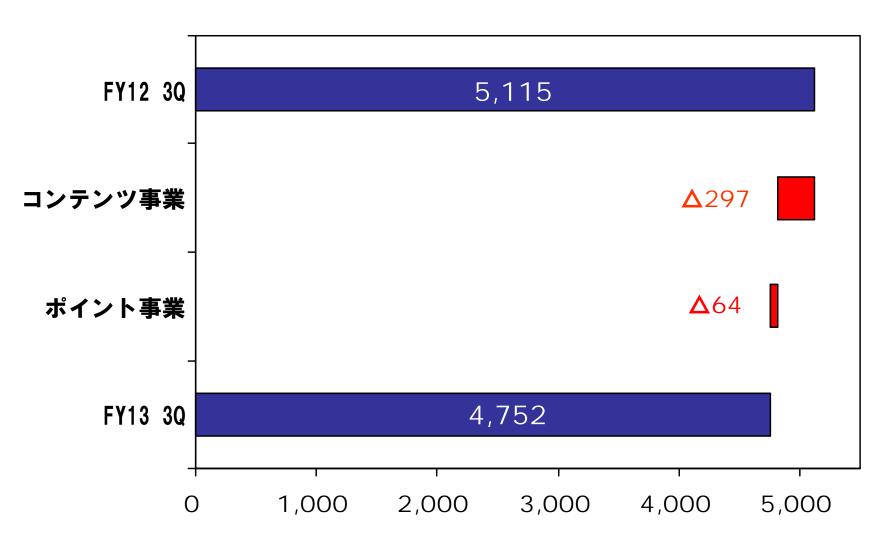


参考資料

FY13 3Q 連結売上高(前年同期との比較)

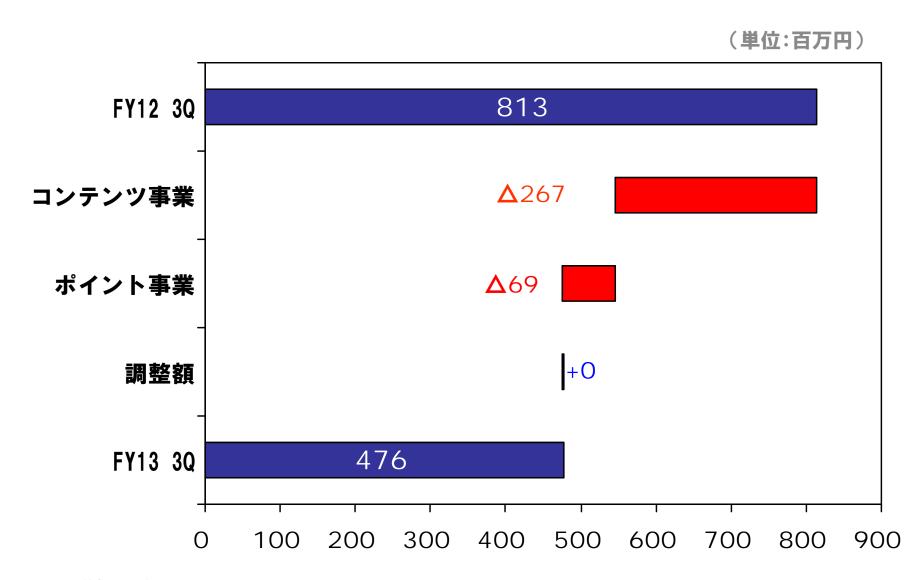


(単位:百万円)



FY13 3Q 連結営業利益(前年同期との比較)



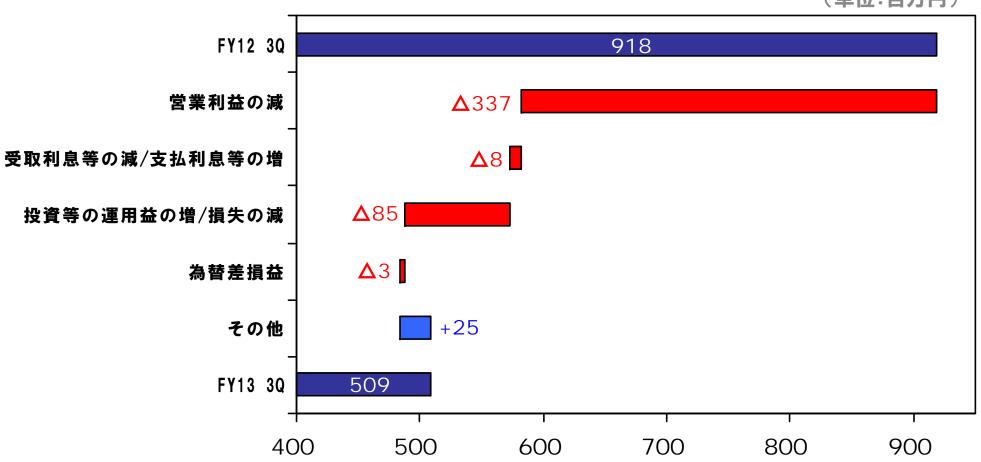


※調整額はセグメント間取引の消去によるものです

FY13 3Q 連結経常利益(前年同期との比較)

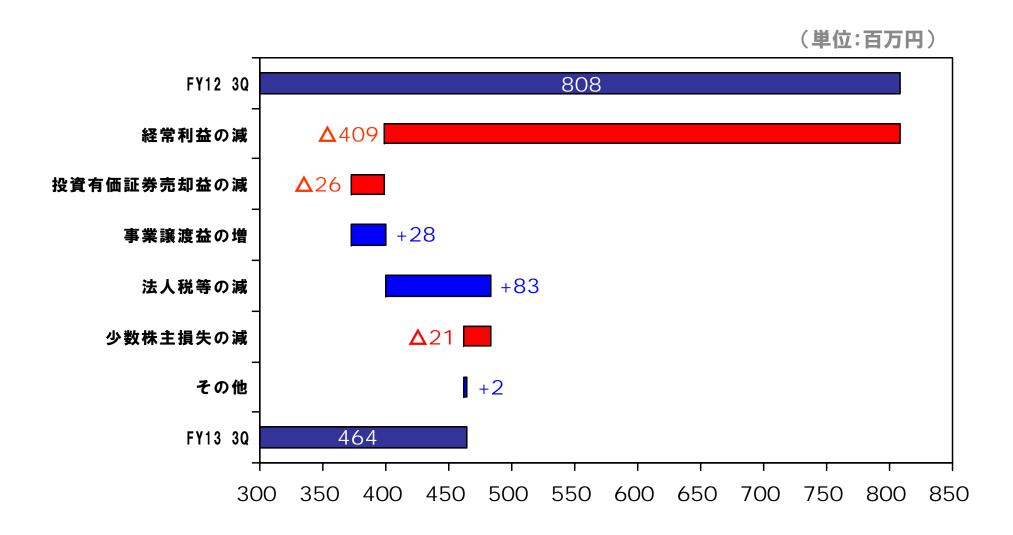






FY13 3Q 連結純利益(前年同期との比較)







注意事項

本説明および参考資料の内容には、将来の当社業績に関する見通しが含まれていますが、これらは現在入手可能な情報から得られたフェイスの経営者の判断にもとづくものであり、その実現には潜在的リスクや不確実性を含んでいます。 実際の業績は、これら業績に関する見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。